

■松元英雄氏(奄美群島観光物産協会統括リーダー)

①今、話が進みつつ有る世界自然遺産登録は希望の持てる材料であるが面刃の剣の要素大↓なんだこんな所かと云われないように、今から受入体制に関して十分な話合いの元キチンとした体制作りが重要。

■新田功吉氏(マンゴー生産者代表)

①昭和62年頃よりマンゴー作り開始平成23年安栖さんの指導で確固たるビジョン立上取組開始(値段が8000~9000円今後葉し)

②収穫時期従来7/20以降、3年前より栽培方法変更し7/初~出荷開始(三井商船の)っぽん丸寄港時試食実施大変喜ばれた)

③マンゴー等果物の試食場所要また、従来B級品はただ同然、H24年度~ポン酢、ジャム等の加工品にして12月~発売開始予定。

■琉好実氏(徳之島町美農里館)

①町の観光予算は極僅かであるが、それを活用して観光案内板設置を計画

②加工センター美農里館はB級農産品を加工してA級製品に繋げる施設。平成26年度~本格稼働開始予定。  
■宮原たつ子氏(「夢」振理事 徳之島の物産販売担当)

①「夢」振のフラワー活動は島でも浸透、今度は物産・観光の方に力を入れようと横田副理事長を座長に観光・物産企画推進委員会立上げ。  
②今はネット時代、インターネットで全国販売に広げて行きたい。ただ、台風被害等で供給面で対応出来るか心配。(農家の課題)

③前飛行機、今は船便でマンゴー等発送、到着まで4日要、新鮮度が大幅ダウン↓商品価値低下防止が今後の重要課題

④¥一般的に団体での観光バスツアー時買物が出来るルート有り↓徳之島でも加工センター蓬莱館等買物が出来る用に観光協会で工夫要。

■平山典彦氏(「夢」振正会員)

①徳之島は農業の島、米、麦、トウモロコシを作って売ろう。売れなければ今、肥料、餌は全て外部調達、その農産物でそれ等を調達可。

②町の補助金で立派な、と殺場完成先程の餌で世界ブランドの豚飼育、観光にも繋げる、定年帰農にも繋がる。

③三島議員が2年間でおいしい豚作り技術習得、県の表彰も頂く。イベリコ豚に負けない美味しい豚をインターネットで全国販売へ。  
■津田信夫氏(イベント招待者)

①徳之島は海岸線が命、今海岸線のモクマオは外来種↓風土にあった在来種アダン、クロトンへ「夢」振で変更したらどうだろう。  
②今風光明媚な神之嶺にヘリポート建設予定有↓ヘリポート要なら海岸線は駄目で高い所へ建設するよう「夢」振で提案して頂きたい。

観光・物産関連パネルディスカッション最後の締め挨拶  
■横田捷宏氏(「夢」振副理事長)

①関西、名古屋、福岡の各徳州会がそれぞれ頑張っておられます。その人達の方・知恵を借りながら、今日の皆さんの意見を伝えて更に勉強を続けて行きたい。

②ギニアのサンコンさん、関西の鶴瓶の「家族に乾杯」の力を借りながら、更に夢を求めて行きたい。

■松元英雄氏(奄美群島観光物産協会統括リーダー)

①観光に関して、物産についても3町連合して徳之島ブランドとして作って行くこと。それが奄美ブランドとなり、日本に、世界に羽ばたく。

②奄美各島の個性を出しながら前へ進んで頂く事が一番大事で有るが発信する際は群島一丸となって発信

する事が重要。

③東京や日本全国にいる徳州会のご協力、バックアップを頂きながら進めて行けば必ず実を結ぶと思う。

シンポジウム終了の中締挨拶  
■上岡弘明氏(「夢」振理事)

①「夢」振の島興しに3町の行政が本心に積極的に取り組んであげよう、意見を聞いてあげようと言う所が欠けている様に思う。

②観光、他も行政、団体、民間だけでは不可。徳之島の民がその趣旨を理解して一丸となって体制作り、環境整備が必要。

③お互い一所懸命になって、横の連携を取りながら、島興しの為に、これから邁進するようお願いして第一部の閉会とします。

懇親会席上激励の祝辞  
■吉岡光一氏(元天城町長)

徳之島「夢」振興会議創立10周年おめでとうございます。徳之島「夢」振興会議は創立以来一貫して常に元氣な故郷徳之島作りを願って花一杯運動、物産販売協力事業等の故郷に対する熱い思いを発信して下さいました。この故郷思いの会の存在は徳之島の誇りでも有る…以下省略

★登記手続代理(相続・売買・会社設立等) ★簡易裁判所訴訟代理  
★成年後見 ★債務整理 ★遺言執行 ★財産管理業務

# 津田司法書士事務所

所長 津田和紀

(徳之島町山出身・大島実高電気42年卒)

〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-25-15 1Bビル5F(池袋西口徒歩3分)

NPO法人徳之島「夢」振興会議事務局/東京配ヶ丘同窓会事務局(池袋西口・東京芸術劇場西側)

TEL:03-5953-5621 FAX:03-5953-5622